



# “せっかん”ってなんだろう？



大きな石の箱はこ？がありますね。石棺せっかんという、亡なくなった人をいれてお墓はかにほうむるためのいれものです。どんなひみつがかくされているんだろう？



あれれ？両端りょうはしにでっぱりがあるね。これがついてるのはなんのため？

- とびでた目玉めだまのつもり
- ほんとうはいらないけど削けずるのをわすれた
- はこぶときに縄なわをひっかけて動かしやすくする



この石棺、ぜんぶ石でできていて、重さが2.3トンもあるんだって！小学生何人分くらの重さかな？  
(小学生1人：40kgとして考えてみてね)

こたえ  人分くらの

クラスみんなの体重の合計と、どっちが重いかな？



石棺のなかには、いろんなものが入っていたんだね。どんなものが多いかな？ケースの中でみつけたものに印をつけて、グループ分けしてみよう。

- アクセサリー（おしゃれに使った道具） → ○
- おまじないに使った道具 → △
- 鉄てつでできた工作道具 → □
- 鉄の武器 → ≡

かがみ 鏡	けん 剣	かぶと	くびかざり	ゆみや 弓矢	うでわ 石の腕輪	たて	よろい
みみかざり 耳飾り	くし	しゆ 朱（赤い絵具のかたまり）	えのぐ	とうす 刀子（ナイフ）	やり	かんむり	
貝の腕輪	指輪	やりがんな					

ヒント：鏡は、今のわたしたちが使っている使い方とはちがっていたみたいだよ。  
情報検索「古墳時代のタイムカプセル」を使いながら、かんがえてね。



# “石棺” 観察のポイント



## 1 石棺の表面

表面に顔を近づけて、よく観察しよう。  
石を道具でけずったあとが、よく見えるよ。



## 2 石棺の中



石棺の中を、懐中電灯でのぞいてみよう。  
中は真っ赤にぬられているのが見えるはずだ。  
むかしの人は「赤い」色が魔除けの力をも  
っていると信じていたんだ。奥にある山頂古  
墳の石棺の中も、よく見ると赤くぬられてい  
たあとが見える。

## 3 石棺のいろいろ



にしたにやま ごうふん  
西谷山2号墳から  
見つかった石棺

ふくいけんりつれきしはくぶつかん  
(福井県立歴史博物館で見ることができます。)



うしがしま  
牛ヶ島石棺

まるおかじょうこうえん  
(丸岡城公園で見ることができます。)

福井では足羽山以外でも、いろいろな形の石棺が見つまっている。博物館や公園に本物が置いてあったりするので、ぜひ行って観察してみてね。



### 行ってみよう！

- ・福井県立歴史博物館 (<http://www.pref.fukui.jp/muse/Cul-Hist>)
- ・丸岡城公園 (<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/kanko/03/p000025.html>)
- ・松岡古墳公園 (<http://www.town.eiheiji.lg.jp/guide/>)